



新羽咋はしご1運用開始式を実施

令和6年2月22日(木)、羽咋消防署のはしご車が更新配備されたことに伴い、羽咋消防本部庁舎で運用開始式を実施しました。

これは消防署員の使命の自覚と士気の高揚を図ることを目的としており、羽咋郡市広域圏事務組合事務局長をはじめ、消防長、羽咋消防署職員等45名が運用開始式に参加しました。

このはしご車は、先端屈折機能、伸縮水路管を備え、バスケット部の電動放水銃は最大で毎分3,000ℓの放水量を可能とし、スーパーインポーズカメラが備え付けられています。

はしご車の性能が最大限に活かされるよう、日々訓練に励み、圏域住民の負託に応えていきます。

【鍵の引渡し】



【決意表明】



【訓練風景】



【消防長訓示】



【訓練風景】



【記念撮影】



羽咋郡市広域圏事務組合消防本部

HFD
Est. 1972